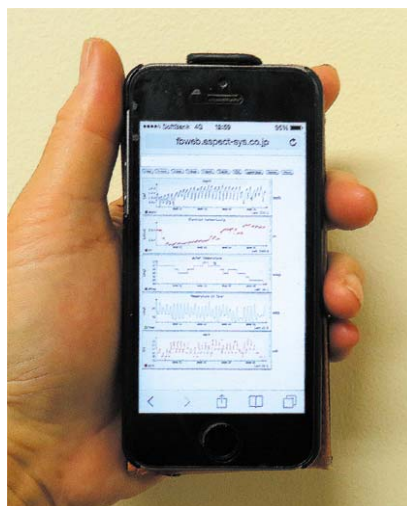


屋外 Web 観測・監視を簡単に

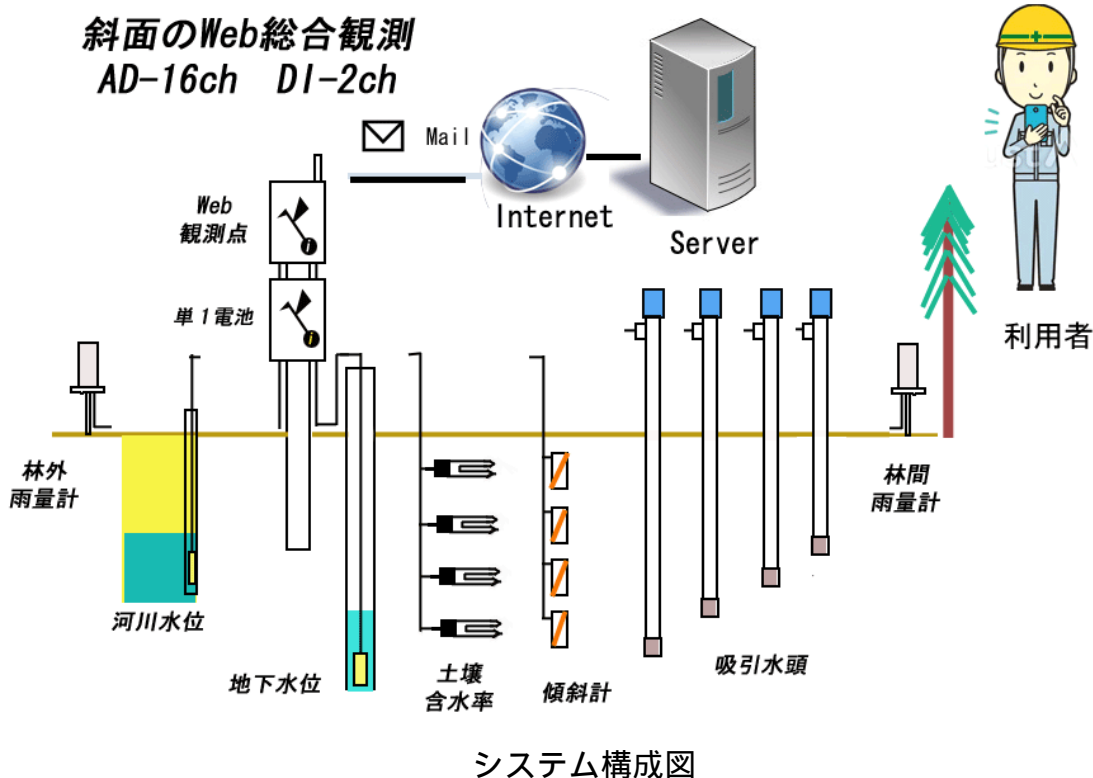
FB-Web-AD16-DI2 : Web 観測点



AD16ch+DI2ch 単2x8本内臓
屋外 Web 観測システム



Web 利用イメージ



特徴と利用のメリット

はじめに

屋外での計測は屋内に比べ手間と費用がかかり簡単に正確な屋外環境を理解するに必要な十分な情報が得るのは大変です。そこで簡単に設置できる様、現地に入る前にオフィスで実際に機器と接続して動作を確認し現地でセンサーをつなげばWebで利用できるシステムです。



Web 観測システムの特徴

- 屋外計測に必要な機能を一体化
他に必要なのはセンサーのみです。太陽電池、NiMH 充電池 FOMA モデム、AD16ch, DI2ch を搭載の計測システム内蔵。防水ケースに入で - 20 ~ 60 の動作温度で FOMA 携帯の使える場所なら何処でも置けます。センサーには計測時に内部から給電し外部センサー電源も不要です。
- 乾電池で動く省電力
回路から独自開発した計測システムを使い、待機電力 0.2mA 以下。計測時にセンサーや計測部に給電、通信時にのみ給電と無駄な電力を使わず電池駆動が可能となりました。

• 正確な時刻の維持

通信時、ネットワーク上の時刻と同期を取り、計測に必要な正確な日時を維持し、時刻調整が不要です。

• 高精度の AD を搭載

18 ビット AAD を搭載し、広範囲のセンサーに対応します。熱電対もアンプなしで直接接続します。

Web 利用

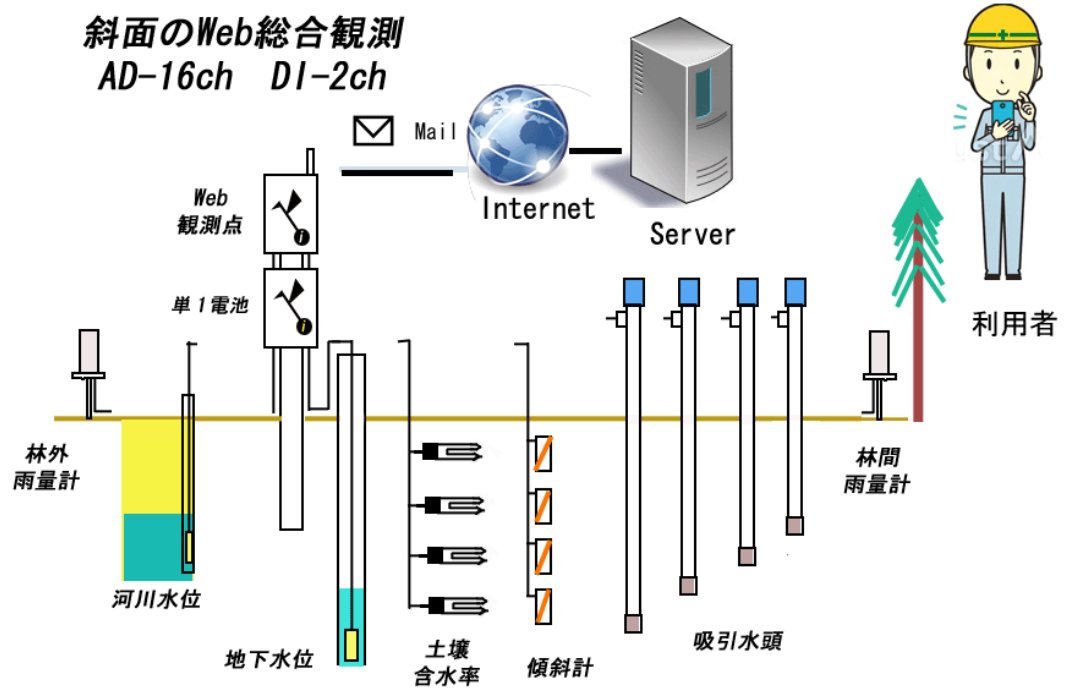
• 情報の共有

何時でも何処からでもWebブラウザから現地の計測情報を参照、利用でき関係者の間での情報の共有が簡単にできます。また専門家からのアドバイスも情報を共有することで的確な助言を得ることができます。

• 情報の蓄積と利用

計測データをデータベースに保存することで過去の情報を手軽に取り出して活用できる環境を提供します。

システム構成



AD 16ch+DI2ch 利用イメージ



斜面での実際の利用

機器仕様

項目	内容
AD 入力	18 ビット精度 AD16 チャンネル
DI 入力	カウント入力 2 チャンネル
内部計測	電池電圧、ケース内温度
消費電力	計測時：センサーの総消費電力 + 計測機能 約 60mA FOMA データ通信時：150mA を 2 分（通信状態で変化） 待機電力 0.2mA 以下
電池駆動	10 分毎計測、1 日 1 回送信 内臓：単 2 アルカリ電池 × 8 本：3ヶ月(試算) 内臓 + 単 1x8 本追加：11ヶ月(試算) 参考：10 分毎計測送信での 1 日消費電力 約 10Wh
計測時間	全 16 + 2 チャンネル合計 10 秒
データ保存	2000 レコードのサイクリックフラッシュメモリに保存
内蔵電池	単 2 アルカリ乾電池 8 本 (AC アダプタや外部に単 1 アルカリ電池も追加可能)
計測間隔	1 分 ~ 24 時間
メール送信	10 分 ~ 24 時間 (送信できない時は自動再送)
メール形式	メール本分に CSV 形式データが送信
寸法	アンテナを含み (幅 19cm × 高さ 40cm × 奥行 12cm) 突起部除き (幅 17cm × 高さ 22cm × 奥行 10.5cm)
重さ	電池を除き 約 2kg 電池を含み 約 2.5kg

Web 仕様

項目	内容
グラフ表示	最新 12 時間、24 時間、3 日、1 週、1 月、3 カ月グラフ表示
CSV 機能	1ヶ月毎の計測データ CSV 自動生成、ダウンロード可能
認証	Web 画面からのユーザ ID とパスワードによる認証
その他	計測データの 10 分毎集計やセンサー毎の校正も対応可能 データ処理ソフトの個別対応いたします。